

## フラネタリウム 冬番組 「オリオンと冬の恒星たち」

### 〈内 容〉

冬の夜空は、明るい1等星が多く、色々な色の星や、肉眼でも見える星雲や星団でかがやき、1年で一番綺麗な星空です。

上空の空気の流れが強く星がキラキラ瞬いてみえます。

冬の代表星座のおおいぬ座。このおおいぬ座にあるシリウスは、全天で一番明るい星です。

このほかにも、冬の星や星座を紹介します。ぜひ、宝石のように輝く星をご覧ください。また、オリオン座の伝説とおおいぬ座の伝説のお話もあります。

### 〈投影日時〉

曜日	投影開始時間		
土・日	午前11時00分	午後1時30分	午後4時00分

※2月23日(土)24日(日)は、番組切替の為お休みです。

※3月2日(土)より、春番組の投影が始まります。

## プレアデス星団 M45 すばる



プレアデス星団 M45 すばる

群馬天文台より引用

プレアデス星団は、**おうし座**にある代表的な**散開星団**で、赤い1等星のアルテバランの近くにあります。地球からは、約400光年のところにあり、およそ10光年の範囲に120個ほどの恒星が集まっています。

散開星団のため、星が不規則に飛び散る様子をしていますが、激しい燃焼のため寿命は短く、あと1,000万年ほどで**超新星爆発**を起こして消滅するのではないかともいわれています。

## 星座のお話 【おうし座】



「おうし座」は、誕生星座として知られている星座です。目の位置に輝く赤い1等星のアルテバランが目印です。

アルテバランのあたりに広がる星の集まりを「ヒアデス星団」といいます。

また、ヒアデス星団とは別物でプレアデス星団がウシの肩あたりに位置し、青白い星がいくつか集まっています。日本では「すばる」という名前が有名で、ハワイにある「すばる望遠鏡」もここから命名されたそうです。